

様式第 5

使 用 廃 止 届 出 書

〇〇年〇〇月〇〇日

大 分 市 長 〇〇 〇〇 殿

① 施設を廃止した工場等の所在地ではなく、本社または本店の住所（電話番号も記す。）を記入する。

住 所 大分市〇〇〇〇〇
 届 出 者 名 称 株式会社〇〇〇〇
 氏 名 代表取締役〇〇 〇〇
 電話番号 097 (512) 3456

② 該当しないものを二重線で抹消する。

ばい煙発生施設（~~揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設、水銀排出施設~~）の使用を廃止したので、大気汚染防止法第 11 条（第 17 条の 13 第 2 項、第 18 条の 13 第 2 項及び第 18 条の 36 第 2 項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり届け出ます。

ばい煙発生施設 揮発性有機化合物排出施設 一般粉じん発生施設 特定粉じん発生施設 水銀排出施設	の別	ばい煙発生施設 水銀排出施設	※整理番号	
工場又は事業場の名称		株式会社〇〇〇〇 大分工場	※受理年月日	
工場又は事業場の所在地		大分市〇〇〇 1丁目2番3号	※施設番号	
施設の種類		1 ボイラー (NO.1)	※備考	
施設の設置場所		ボイラー室		
使用廃止の年月日		〇年〇月〇日		
使用廃止の理由		老朽化のため		

③ 該当するものをすべて記入する。

④ 令別表第 1、第 1 の 2、第 2、第 2 の 2 または規則別表第 3 の 3 における項番号及び名称並びに施設番号を記入する。

⑤ 実際に使用の廃止をした年月日を記入する。

- 備考
- ※印の欄には、記載しないこと。
 - 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - ばい煙発生施設、揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設又は水銀排出施設の別の欄は、該当するもの全てを記載すること。